

# 教会ってどんなところ？

## 神

### と出会う

あるべき姿をみいだせます。

**それはまるで、生き別れた本当の父親に出会う瞬間です。**

神はあなたを世界でたった一人の特別なオンリーワンの存在として愛しています。富・能力・肩書・行い……そのようなものに一切関係なく、あなたをありのままに受け入れてくださいます。なぜなら神は点にいるあなたの父、造り主だからです。ここがあなたの居場所です。

## 救

### いにあずかる

あたたかないのちが回復します

**それはまるで、家出した子供が父のもとに帰り抱きしめられる感動です。**

神から離れ、思うがままに生きているのが罪です。人はそれを自由とっていますが、心のなかにはねたみ、憎しみ、疑い、好色、嘘、食欲、高ぶり…などに満たされ人知れず心疲れ、病み、行き詰まっています。救いとは罪を認め、神に立ち返るときに与えられる、許しです。

## 満

### ちあふれる

確かなぬくもりの中を歩きます

**それはまるで、温かく大きな手に握られている歩みです。**

日曜日に教会に来て礼拝する生活は、あなたの魂と心を生き生きとさせます。それはまるで泉に植わる木のようにです。讃美歌を歌い、祈り、聖書のメッセージに耳を傾ける時、神の働きかけを受けて心は平安と喜びに満ち溢れるからです。新しく生き生きと輝く秘訣です。

### 定期集会

どなたでもおいで下さい

(日) 礼拝と学び 10:30~12:10 (水) 聖書の学びと祈祷会 19:30~  
教会学校 13:30~14:30  
夕 拝 19:30~ (金) 聖書の学びと祈祷会 10:00~

子母口キリスト教会

# チャペル通信

94号

2015年 讃美歌特集(その1) 唱歌と讃美歌

**わたしはあらゆる時に主をほめたたえる。**

**私の口には、いつも主への賛美がある。詩篇34篇1節**

**讃美歌はたんなる歌ではなく、神様への祈りとコミュニケーションです**

NHKの連続朝ドラの「マッサン」のエミ(本名はリタ)が口ずさむ唄は「広い河の岸辺」としてよく歌謡番組でも聞かれるようになりましたが、元歌はスコットランド民謡です。「花子とアン」でもスコット先生が歌った歌でした。おさなくてまだ英語の宿題もできない花子がスコット先生の恋唄をとっさに歌ったのもこの曲でした。(もちろん脚本家の選曲でしたが。)

明治維新とともに西洋音楽が日本に入って来た際に、日本人に親しまれる唄を広めたのは、多くのキリスト教宣教師でした。

「八重の桜」でも、「花子とアン」でも「マッサン」の場面でも教会で子どもたちが讃美歌「主われを愛す」を歌うシーンが放映されました。

明治時代の讃美歌の多くはイギリスやドイツの民謡の旋律を使用したのです。もちろん、西洋音楽の普及は教会だけでなされたものではありません。岩倉具視の欧米視察団の帰国後進められた諸改革の中で日本の近代化に寄与したのは1872年学制発布による学校教育の開始でした。その中で西洋の音楽を日本に紹介したのは、アメリカの音楽教師のメイソンと彼からボストンで学んだ留学生伊沢修二でした。

しばらく、**讃美歌と童謡**にまつわるお話を特集します。

〒213-0023 川崎市高津区子母口776

発行 日本同盟 子母口キリスト教会

編集 基督教団 e-mail shibokuchi@church.jp

牧師 小岩井 信 http://shibokuchi.church.jp/

電話 044-766-0181 FAX 044-766-2157



# 最初の讚美歌 主われを愛す

♪♪主われを愛す 主は強ければ われ弱くても恐れはあらじ  
わが主イエス わが主イエス わが主イエス 我を愛す♪♪(讚美歌461番)

1859年、横浜に上陸したヘボン・ブラウン・バラらによってプロテスタント教会の宣教はスタートしました。1872年(明治5年)に横浜の海岸教会にて**第一回在日宣教師会議**が開かれました。これからの日本の伝道についての話し合いの中で、讚美を用いての伝道が提案され、バプテスト派の**ジョナサン・ゴープル**によって訳された歌詞が右の歌詞です。

1873年(明治6年)の250年続いたキリスト教禁教が解禁され、多くの宣教師が来日しました。宣教師らは讚美歌を教えようとしますが、日本人は「ファ」と「シ」がない5音階で歌っていたので、西洋の音階がとれませんでした。宣教師たちは2つの讚美歌をこどもたちに教えました。

「よき国あります」と「主われを愛す」の2曲が用いられました。

「よき国あります」は小学唱歌15番「春のやよい」と同じメロディです。政府は近代化をめざして西欧の文化の導入を進め、お雇い外国人に頼りました。この時、音楽教育に寄与したのが、明治13年に来日した**ルーサー・ホワティン**グ・メイソンでした。伊沢修二とともに小学唱歌の編纂にあたりました。

メイソンは、神戸で活動していた**W. Wカーチス**と、明治14年に日光で会っている記録があり、讚美歌を唱歌に取り入れる方向性が確認されたのではと思います。



伊沢修二



メイソン

伊沢修二は高遠藩の貧しい武士の出身でしたが、築地でカローザス(長老派教会宣教師)から英語を学び、アメリカに留学し**メイソン**から音楽教育を教えられました。(ピアノ教則本**バイエル**を伝えたのも**メイソン**でした。)この二人によって、1880年(明治13年)に「小学唱歌」が編纂がはじまりました。この全91曲のなかになんと16曲もの曲が讚美歌のメロディが用いられていました。卒業式に歌われる「**蛍の光**」もこの小学唱歌の20番「**蛍**」です。スコットランド民謡として紹介されていますが、現行の讚美歌370番「**めざめよわがたま**」として今も教会でうたっています。

エス ワレヲ愛シマス  
ソウ聖書 申シマス  
彼ニ子供中  
信スレハ属ス  
ハイエス愛ス  
ハイエス愛ス

## 13番見わたせば

見わたせば あとやなぎ 花桜。  
こきまぜて みやこには  
みらもせに 春の錦とぞ  
さほひめの おりなして  
ふるあめに そめにける

この曲はフランスの思想家ルソーの作曲で「むんでひらいて」の曲で歌えます。14番の「春のやよい」は「よき国あります」のメロディと同じです。今の讚美歌「めぐみをたまえや」です。45番にある「**栄ゆく御代**」はクリスマスによく歌われる讚美歌の111番「**神の御子は**」です。



♪♪ 神の御子は今宵しも  
ベツレヘムに生まれたもう  
いざや友よ、もろともに  
いそぎゆきて拜まずや  
いそぎゆきて拜まずや

しかし明治政府は、次第に基督教の影響を教育・文化から排斥しようとしてきました。伊沢修二は儒教派の選考委員に元の歌は民謡やルソーの作曲と天竺の旋律と説明したので、讚美歌と唱歌の関連性が伝わっていかなかったのです。しかし**W. W. カーチス**が明治15年に発行した「讚美歌並楽譜」には小学唱歌と同じ曲が見いだせるそうです。

## プレゼントします。



### CD付きメッセージ 永遠のふるさと

福音歌手の森 裕理さんの唱歌ふるさとが聞けます。はがきで教会に申し込み下さい。郵送します。

## 讚美歌が用いられた16曲

|    |        |    |       |
|----|--------|----|-------|
| 13 | 見わたせば  | 15 | 春のやよい |
| 16 | わが日の本  | 18 | 美しき   |
| 20 | 蛍      | 23 | 君が代   |
| 24 | 思ひいづれば | 26 | 隅田川   |
| 29 | 雨露     | 30 | 玉の官居  |
| 36 | 年たつけさ  | 45 | 栄ゆく御代 |
| 78 | 菊      | 84 | 高嶺    |
| 85 | 四の時    | 86 | 花月    |

(注 23番君が代は今の曲とは違います。)

次回はクリスチャンが作った童謡について紹介します。ふるさと・赤とんぼ・椰子の実などのエピソードです。**5月30日(日)に森 裕理さんの解説するビデオの上映会を教会にて開催します。**